

次世代の事業を支える独創的な
新製品、サービスの創出に努めるとともに、
社会が必要とする素材の提供を通じて
地球が直面する課題の解決に
貢献してまいります。



2018年度の当社アニュアルレポートをお届けいたします。

信越化学グループの事業と経営を深くご理解いただき、ご支援いただいています株主、投資家をはじめとする、すべてのステークホルダーの皆さまに、心より感謝申し上げます。

今年度、私たちは高収益の実現を経営目標に掲げ、「販売先行」、「積極投資」、「適時で迅速な仕事」、「リスク管理」を徹底することで多面的に世界一を目指し、積極的に事業を推進してまいりました。その結果、前事業年度に比べ22%の大幅な増益を達成して過去最高益を更新することができました。

私たちは、安定した成長こそ企業価値の増大に結びつくと考えております。このため単年度の業績成果に満足することなく、さらなる成長に向けた投資を積極的に進めております。

当社グループの塩ビ事業の中核をなすシンテック社では、新たに原料からの一貫製造工場の新設を決定し建設を進めています。この新たな工場が完成すると同社の年間生産能力は約10%増強されて324万トンに拡大し、世界最大の塩化ビニル樹脂メーカーとしての地位がさらに強固なものになります。

シリコン事業およびフォトマスクブランクス事業においても、生産能力の拡大に向けた設備増強を行っております。この他の各事業とも業況やお客さまからの声などをもとに、適時的確な投資を実行しています。このような現業への投資に加えて、お客さまと社会のニーズに真摯に耳を傾けた積極的な研究開発により、次世代の事業を支える独創的な新製品、新サービスの創出に努めております。

このように将来にわたる事業成長の基盤を着実に整えるとともに、地球規模の課題にも目を向けております。私たちが住む地球は今さまざまな課題に直面しており、私たち企業も持続的な開発目標(SDGs)の達成を念頭においた事業活動が求められています。当社グループではこのかけがえのない地球の未来へ貢献するために、社会が必要とする素材の提供等を通じて、地球が直面する課題の解決に貢献してまいります。

現在、世界経済は大きな転機を迎えております。日々変化し続ける事業環境の中にあって、企業として着実に成長し続けていくには、状況に応じて最適な決断を下し、実績を積み重ねていくことが最も重要です。今後とも当社グループの強みをさらに強化することで、変化し続ける世界市場の中にしっかりと地歩を築き、継続的な成長を目指してまいります。

皆さまには、当社グループの事業および経営につきまして、今後ともご理解と一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長

金川千尋